

令和8年度 上尾市立芝川小学校 学校経営方針



1 学校教育目標

○進んで学ぶ子【知】 ○思いやりのある子【徳】 ○たくましい子【体】

2 目指す学校像

「夢をはぐくみ 元気あふれる学校」

- 元気いっぱい、やる気いっぱい、あいさついっぱいの学校
- 分かる・できる喜びを味わえる学校
- 安心・安全できれいな学校
- 保護者・地域と共にある学校

3 目指す児童像 東中学校区児童生徒像

- 知…自分自身で考え、主体的に学ぶ児童生徒・・・・・・・・・・【進んで学ぶ子】
- 徳…心豊かで、自他共に大切にできる児童生徒・・・・・・・・【思いやりのある子】
- 体…心身共に健康で、たくましい児童生徒・・・・・・・・・・【たくましい子】

4 目指す教師像

「誇りをもち、使命感にあふれる教師」

- 「元気」「やる気」「あいさつ」を率先垂範する教師
- 児童に寄り添い、よさを認めて伸ばす教師
- わかる授業を行い、児童の力を伸ばす教師
- 児童・保護者・地域から信頼される教師

5 学校経営方針の基本方針

- よい点を深め、発展させ、特色ある取組へとつなげる学校の創造
- 児童も教師も生き生きと活動できる安心・安全な学校の創造
- 「チーム芝川小」として、組織的に機能する学校運営の推進

- (1) 学校教育目標の具現化に向けて、これまでの研究の成果を継承しながら、よりよくするための課題解決と改善を図り、学習指導要領を基盤とした教育課程を実施する。
- (2) 授業規律の徹底、あいさつと返事の励行、しっかり話を聴くこと、「チャイムで始まり、チャイムで終わる」授業等、当たり前のことが当たり前に行えるよう取り組む。
- (3) 「いじめ見逃し0」を徹底する。いじめを発見した場合は、どんなに小さなことでも、それぞれの児童に寄り添いながら、迅速且つ丁寧に初期対応し、報告・連絡・相談・確認を確実に実行組織で対応する。

- (4) 安心・安全な学校の実現のために、教育環境の点検・整備、防災教育の充実（自助・共助・公助）、児童の危険予知・回避能力の育成に取り組む。
- (5) コミュニティ・スクールとして、保護者・地域住民等の学校運営への参画や学校運営への支援・協力を促進することにより、学校・保護者・地域の信頼関係を深め、学校運営の改善や児童の健全育成に取り組む。
- (6) 児童・保護者・地域から信頼される学校職員であるために、積極的な生徒指導と児童・保護者に寄り添った充実した教育相談を行う。事故防止の徹底・学校マナーアップ・教育公務員としての自覚と資質の向上に取り組み、働き方改革を推進し、学校教育の質の維持向上を図る。
- (7) 積極的に情報を発信するとともに、PTAや学校応援団をはじめ、近隣の小学校・幼保・中学校・関係諸機関との連携を強化し、児童の健全育成に取り組む。
- (8) 小中一貫教育を推進し、9年間を見通した特色ある教育活動を行う。

本年度のキャッチフレーズ：しっかりあいさつ・へんじ しっかり聴く

6 本年度の重点・努力点

1 確かな学力の育成

- 始業開始と授業終了のあいさつ、返事の徹底、授業規律の徹底
- 一部教科担任制による学習指導の充実
- 主体的・対話的で深い学びのある授業の展開、指導方法の工夫・改善、個に応じた指導の充実
- ICT端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実
- デジタルドリルの積極的な活用
- グローバル化に対応する英語教育、国際理解教育の推進
- 家庭学習の充実「自主学習週末デー」を实践
- 読書活動の推進、貸出冊数一人三冊

2 豊かな心の育成

(1) 豊かな心を育む教育の推進

- 道徳教育の充実
 - ・ 教育活動全体を通じた道徳性の育成
 - ・ 道徳授業を基軸にいじめを「しない・させない・許さない」教育活動の推進
 - ・ 命を大切にし、他を認め合い、助け合い、高め合う心を育てる指導の充実
- 異年齢集団活動の充実（ふれあいタイム、ふれあい集会）
- ボランティア、福祉教育の充実（総合的な学習の時間等）
- 読書が好きな児童を育成する工夫と学校図書館教育の充実

(2) 人権教育の推進

- 重点課題の教職員研修の充実
- 様々な人権課題を解決しようとする児童の育成
- 人権を無視した言葉やいじめにつながる言葉を使わない人間関係づくりの推進

(3) 生徒指導の充実

- 全教職員で、「芝川っ子のやくそく」の指導徹底
- 「上尾市立芝川小学校いじめ防止基本方針」を全教職員で共通理解、生徒指導体制の充実（報告・連絡・相談・確認）
- 教職員が互いに情報を共有し、迅速で丁寧な初期対応と管理職への報告の徹底
- いじめの未然防止、見逃し0の徹底、早期発見・早期対応・解消

3 健やかな体の育成

(1) 児童の体力向上

- 外遊びの励行、運動習慣の形成や体力向上に向けた取組の向上
- 児童が安全に対する意識をもって、主体的に運動できる体育授業の工夫

(2) 学校保健、食育の推進・学校給食の充実の充実

- けが、アナフィラキシーへの危機管理体制（エピペン、AED操作等の研修の実施）
- 担任による食に関する指導の推進、食に関する指導の他教科等との関連の充実
- 食物アレルギーに係る保護者面談の実施、誤食防止策の徹底

4 自立する力の育成

- キャリア教育の推進（系統的な指導と確実な引き継ぎ）
- 規律ある態度の育成
- ポジティブな行動支援（PBS）の取組の継続、自己有用感の醸成
- 外部機関との連携、地域の教育力の積極的導入

5 多様なニーズに対応した教育の推進

- 教育相談体制の充実、スクールカウンセラー、さわやか相談室相談員、上尾市教育センター、児童相談所等関係諸機関との連携
- 教育相談と連携した組織対応と長期欠席、不登校傾向等、一人一人の児童の状況に応じた支援
- 特別支援教育の推進、特別支援コーディネーターを中心に校内体制整備と充実
- SDGsの実現に向けた教育の推進
- 「にじいろルーム（SSR）」を活用し、児童の居場所づくりと個に応じた学習の実施

6 質の高い学校教育を行うための環境の充実

(1) 教職員の資質・能力の向上

- 教職員のサービスの厳正と事故防止の徹底
- 保護者対応（聴くことの徹底、丁寧、誠実、カウンセリングマインド）

○学校における働き方改革の意識化及び業務の効率化、負担軽減、職員の在校時間の縮減の工夫

(2) 施設・設備等の整備・充実

○四季を感じさせる植物で潤いある環境づくり

○児童の活躍が見える掲示、時季に応じた掲示

○教材教具の整備・充実

(3) 学校安全の推進

○児童の危機意識や危険回避能力の向上（「自分の命は自分で守る」ことを指導）

○生活安全、防犯教育、防災教育の推進（校内事故0・交通事故0）

○交通安全教育の推進（スクールガードリーダー、学校応援団、地域との連携）

7 地域と一体となった教育の連携

○幼保小中の連携（幼保小中との連携、小中一貫教育の充実）

○学校運営協議会の充実

○PTA、地域関係諸機関等との連携

○学校ファーム等に係る学校応援団活動の充実

○ゲストティーチャーの活用

